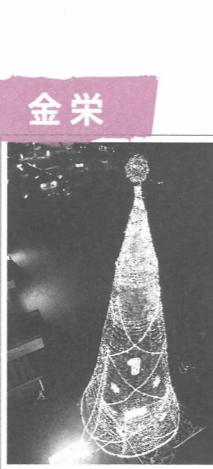




若宮



新居浜



金栄



金子



宮西



惣開

「安心して暮らせる元気な金子の町づくり」をスローガンに、「ラブ金子ふるさと夏祭り」をはじめとする、年間30の交流行事を実施。「みんなが住みたいと思える地域づくり」に尽力しています。

「三世代で考え学ぶ防災訓練」を、北中学校・宮西小学校と合同で行いました。避難訓練では、中学生が低学年児童の手を引いて校舎へ避難。起震車乗車、給水車の水を飲むなど、貴重な体験もできました。

プリンス＆プリンセス講座が好評。地域住民や地元企業、学校など、さまざまな団体と連携し、学び合う場、一緒に楽しめる場、共に感動する場をつくることで、主体的に活躍できる子どもたちを育んでいます。



大島



浮島

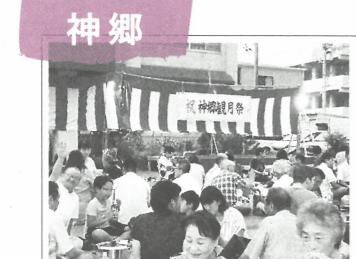


多喜浜

古くから継承される「とうどおり」が有名です。それに傾注する労力は秋祭りをしのぎます。高齢化、人口減と苦労はありますが、島外の皆さんとの協力も得て、無事当日を迎えられました。

浮島小学校の児童数減少に伴い、地域住民と小学校児童の交流を図る行事として、小学校と合同の春季大運動会を毎年行っています。児童種目、地域住民参加種目と、多彩なプログラムにしています。

大規模災害に備え、自治会長・自治会防災部が中心となり、防災・減災学習や、自治会と小学校合同の地域密着型防災訓練を実施し、自助・共助への取り組みやコミュニティーの強化を図っています。



神郷

毎年9月の十五夜前後、公民館駐車場を利用し、「いきいき友の会」が作った芋炊きの鍋を住民たちが囲みます。月が顔を出した頃、琴・尺八の演奏やギターの弾き語りも始まり、身も心も温まります。



高津

校区運動会を「高津三世代ふれあい祭り」と改め、「見て、参加して、楽しめ元気をもらえる」内容に一新。「浜っ鼓☆弾☆DAN」によるパフォーマンスも会場を盛り上げ、楽しい時間を作りました。

川 西



神郷

川 東



中萩

災害に強い町づくりへ、防災訓練やHUG（避難所運営ゲーム）に注力しています。中萩校区まちづくり推進協議会では、住民の自主的な公民館運営、各団体の組織強化・連携へ協議を進めています。



船木

6月上旬、池田池で菖蒲まつりを開催しました。今回で20回目。市外から団体客も詰め掛け、昼食時には会場までの通路がいっぱいに。フリーマーケットや子ども太鼓台の登場もありました。

手を携え 住みよいまちに

自治会は、隣近所に住む人たちで自主的に運営されている最も身近な住民自治組織です。住みよい地域社会をつくるため、他人任せではなく、そこに住む人たちがみんなで助け合って活動していくことを目的としています。

現在、新居浜市には18の連合自治会があります。地元の公民館や各種団体、住民らと連携してイベントを行うなど、顔の見える関係づくり、いざというときに備えた体制づくりに力を尽くしています。

安心で住みよいまちへ、地域づくり活動に参加してみませんか？

連合自治会は、こんな活動をしています

上 部

別子



夏の一大行事として、銅山川を利用した「魚つかみ大会」を開催しています。「別子山を遊ぼう」の大会テーマの下、70人以上の参加者がアメゴのつかみ取りを体験し、水や自然に親みました。



泉州

「大好き泉州」と題し、校区内の奉仕活動に当たる日があります。活動内容は泉州中学校の生徒が決定。各種団体や地域住民、泉州小・中学校の子どもたちが一体となり、奉仕活動に努めています。

大生院



「イルミネーションで地域を笑顔に」をテーマに、うずい広場では、子どもたちの笑顔を描いた「笑顔の実」に加え、電飾で冬の桜を満開に彩りました。夜には美しい光がともり、憩いの場となりました。



角野

無病息災を願う「とうどおり」を行いました。角野中学校生徒が竹の切り出しから組み立てまでを担当し、自治会やPTAなどがサポート。20年以上、地域を挙げて伝統文化継承に取り組んでいます。

中萩



中萩

